

順番	項目	入力内容	入力規制	備考
1	施設名	施設名称を入力	全角50文字	
2	棟名	棟名称を入力	全角50文字	
3	分類番号	設備分類表の分類番号をプルダウンリストから選択	---	
4	大分類	分類番号選択により自動表示	---	
5	中分類	分類番号選択により自動表示	---	
6	小分類	分類番号選択により自動表示	---	
7	設置場所	項目ごとの具体的な場所を入力。	全角255文字	部屋名等を記載。例 事務室 特定できない場合は、屋内or屋外
8	直近更新年度	設備を設置や更新した年度(西暦)を入力。 新築の場合は竣工年度(西暦)。単位は不要。	半角数字4文字	記載例 2017
9	数量	対象設備の機器台数を入力	半角数字 (文字数無制限)	
10	単位	分類番号選択により自動表示	---	
11	調査備考	調査項目リストに従い、必要事項を入力	全角255文字	
12	用途	調査項目リストに従い、用途を入力	全角55文字	
13	仕様	調査項目リストに従い、対象設備の仕様を入力	全角200文字	
14	容量	調査項目リストに従い、対象設備の容量を入力	半角数字 (文字数無制限)	
15	容量単位	分類番号選択により自動表示	---	
16	型式	機器の型式を入力	全角100文字	
17	製造者名	製造メーカー名を入力	全角50文字	

電気設備分類表 (1/2)

2017/2/8 (改定)

大分類	中分類	分類番号	小分類	保安方式	仕様等 (電気設備台帳の用途、仕様)以下は用途、仕様等の選択肢の例示	数量単位	容量単位	型式(注)	製造者名(注)	定義	備考	
電気設備	受変電	2100	受変電設備	予防	仕様[閉鎖・開放] [CB・PF-S・特別高圧・ボルトネットワーク]	式	kVA		○	電気室等にある公称電圧6.6kV以上の受変電設備を指す。	・容量単位：受電設備容量(受電に係る変圧器の合計) ・非常用回路等 発電機や変圧器につながるスコットトランス等は含まない。 内訳に無い器具の不具合点、修理履歴は、本行に記載 ・SOG付引込開閉器未設置の場合には、受変電設備の【現状】に引込開閉器無しと記載する。	
		2101	内訳	内訳_遮断器	予防内訳	用途[受電・電灯・動力等] 仕様[油入・真空等]	台	kA	○	○	VCB・OCB等の高圧交流遮断器を指す。 発電機に付属する遮断器(52G)は対象外とする。	・遮断器(52G)については発電機の項目に記入する。
		2102		内訳_開閉器		用途[受電・電灯・動力等] 仕様[油入・真空・気中等] [DS・LBS・PCS・VCS・VMC等]	台	A	○	○	VCS、VMC、DS、LBS、PCS等、高圧開閉器全てを指す。	・現場調査時は充電状態で実施される為、感電防止等安全には、十分注意する。
		2103	内訳	内訳_変圧器	予防内訳	用途[電灯・動力等] 仕様[油入・モールド等]	台	kVA	○	○	受電設備の変圧器のみを対象とする。発電機室内、分電盤内の変圧器は対象外	・現場調査時は充電状態で実施される為、感電防止等安全には、十分注意する。
		2104		内訳_進相コンデンサ		仕様[油入・モールド・ガス等]	台	kVar	○	○	高圧進相コンデンサを指す。	
		2108		内訳_特高受電盤		用途[受電]	面	kV	○	○	特別高圧受電設備を指す。	
		2121		内訳_直列リアクトル		仕様[高圧][油入・モールド等]	台	kVar	○	○	高圧直列リアクトルを指す。	
		2140	引込開閉器[UGS]	予防	仕様[UGS]	台	A	○	○	電力会社所有の高圧キャビネット内にある高圧負荷開閉器を指す。		
	2141	内訳	内訳_保護継電器	予防内訳	仕様[SOG]	台	-	○	○	引込開閉器の保護継電器を指す。	・SOG付引込開閉器の設置が無くモールドDS設置の場合は、【現状欄】に引込開閉器未設置でモールドDS設置	
	2150	引込開閉器[PAS]	予防	仕様[PAS]	台	A	○	○	引込柱にある高圧負荷開閉器を指す。			
	2141	内訳	内訳_保護継電器	予防内訳	仕様[SOG]	台	-	○	○	引込開閉器の保護継電器を指す。		
	配線	2210	高圧引込ケーブル	予防	仕様[1回線・2回線] [CVT・CV等]	m	mm ²		○	引込開閉器から受変電設備までの高圧ケーブルを指す。		
		2220	低圧引込ケーブル	予防	用途[電灯・動力]仕様[CVT・CV・SV等]	m	mm ²		○	電力会社から引込盤までの低圧ケーブルを指す。	・用途毎に記入 ・別棟等で、他施設からの引込みを含む	
		2230	屋内配線	事後		式	-			-	・ボックス、スイッチ、コンセント、弱電配線含む	
2250		屋外配線	事後		式	-			-	・ボックス、スイッチ、コンセント、弱電配線含む		
2270		高圧構内ケーブル	予防	用途[電気室間・発電機間等]仕様[CVT・CV等]	m	mm ²		○	複数の変電設備間及び高圧発電機間の高圧ケーブルを指す。	複数の電気室間、発電機室間のケーブルのみを対象とする。		
盤類	2320	分電盤・制御盤	予防	調査備考[盤名称]仕様[自立・埋込・壁掛]	面	-		○	電気図面の幹線系統図の分電盤・制御盤のシンボルマーク及び動力設備の手元開閉器などを指す。	・シンボルマークごと(盤名称ごと)に記載する。		
	2380	その他盤[警報盤等]	予防	調査備考[盤名称]仕様[自立・埋込・壁掛]	面	回線		○	受変電設備及び動力盤等の一括故障を表示す盤。			
	2390	照明制御盤	予防	調査備考[盤名称]仕様[自立・埋込・壁掛]	式	-		○	施設の管理機能を有する室(事務室や中央監視室等)にある照明制御盤で、伝送機能が照明制御盤に集約されている盤を指す。	・伝送ユニット(個別制御256回路分可能な機器)で構成されている施設に関しては対象としない。		
照明	2410	一般照明	予防	仕様[蛍光灯・白熱灯・LED]	台	-	FLR・HF・LED等		室内照明器具を指す。 蛍光灯(FH等含む)、ダウンライト等	・仕様、型式：多数を占める代表を記入。		
	2420	高天井照明	予防	仕様[HID・LED] [昇降装置内蔵 等]	台	W	MF・HF・LED等		高天井に設置する高輝度照明を指す。高天井に設置の40W程度のベースライト等は一般照明へ記載する。	・仕様、型式：多数を占める代表を記入		
	2450	誘導灯	予防	仕様[蛍光灯・LED] 調査備考[A・B・C級]	台	-	FL・CCFL・LED等		避難誘導灯を指す。 電気を使用しない誘導プレートは含まない。	・仕様、型式：多数を占める代表記入 ・調査備考：多数を占める級の代表記入		
	2460	非常灯	予防	仕様[電池内蔵・電池別置]	台	-	FL・IL・LED等		非常灯を指す。蛍光灯一体型については含む。	・仕様、型式：多数を占める代表を記入		
	2480	外灯(ポール灯)	予防	仕様[HID・蛍光灯・LED][ポール]	台	W	MF・HF・LED		-	仕様、型式：多数を占める代表記入		
	2490	その他外灯	予防	仕様[蛍光灯・HID・白熱灯・LED][外壁・庭園・投光器等]	台	-	FL・HF・LED等		外壁灯、庭園灯、投光器等を指す。	・仕様、型式：多数を占める代表記入		
直流電源	2510	充電装置	予防	用途[非常用灯・その他] 仕様[電池一体・電池別置]	台	A	○	○	非常灯用電源、受電設備の制御電源用の直流電源設備を指す。	・用途：非常灯用以外はその他と記載する。 ・型式、製造者名も記載する		
	2520	据置蓄電池	予防	用途[非常用灯・その他]仕様[HS・CS・MSE・長寿命MSE・AM等] 調査備考[触媒有効期限〇〇年〇月]	式	Ah	○	○	上記の直流電源設備用の蓄電池を指す。 発電機用は(2603)発電機起動用に記載する。	・調査備考：触媒有効期限は触媒の有無のもののみ ・型式、製造者名も記載する		
無停電電源	2560	装置本体	予防	用途[主要用途を記載]仕様[電池一体・電池別置]	台	kVA	○	○	容量10kVA以上が対象 太陽光設備用機器は、太陽光発電設備として扱う。	・用途：主要用途を記載する。		
	2570	据置蓄電池	予防	用途[主要用途を記載]仕様[HS・CS・MSE・長寿命MSE・AM等]	式	Ah	○	○	無停電電源設備用の蓄電池を指す。	・調査備考：触媒有効期限は触媒の有無のもののみ ・型式、製造者名も記載する		

注：○印は、必須項目を入力すること。空白は入力不要。選択肢が例示されている場合は、原則として選択肢から選択し入力する。英数字は半角とする。

電気設備分類表 (2/2)

2017/2/8 (改定)

大分類	中分類	分類番号	小分類	保全方式	仕様等 (電気設備台帳の用途、仕様)以下 は用途、仕様等の選択肢の例示	数量単位	容量単位	型式 (注)	製造者 名(注)	定義	備考	
自家発		2620	自家発電設備 (ディーゼル) 低圧	予防	用途[非常用・防災用・防災無 線用・その他] 仕様[閉鎖・開放]	式	kVA	○	○	発電機・原動機・配電盤・補機付 属装置等構成するもの	・型式;装置本体の型式を記載 ・調査備考;【調査備考】欄に機関 製造者及び発電機製造者をそれぞれ 記載。 ・オーバーホール等の整備結果 内容は、【修理履歴】に記載 ・防災無線用は保全方式を対象外と する	
		2630	自家発電設備 (ディーゼル) 高圧			式	kVA					
		2640	自家発電設備 (ガスタービン) 低圧			式	kVA					
		2650	自家発電設備 (ガスタービン) 高圧			式	kVA					
	2602	内訳_冷却水槽	予防内訳	仕様[鋼板・SUS]	式	L	-	-	-	-	-	
	2603	内訳_始動用蓄 電池	予防内訳	用途[発電機起動用] 仕様[HS・CS・MSE・長寿命 MSE・AM等] 調査備考[触媒有効期限○○ 年○月]	式	Ah	○	○	-	-	・触媒有効期限は触媒の有 効期限のもののみ	
	2604	内訳_制御盤	予防内訳	用途[発電機制御用・発電機 起動用蓄電池用整流器]	式	-	○	○	-	-	・発電機内に一部として組み込まれ ていて型式、製造者名の明示がない ものは型式は省略可。この場合の製 造者は発電機全体の製造者とする。 ・制御盤および、整流器盤それぞれ に型式、製造者名がある場合には、 それぞれを記載する。	
	2605	内訳_高圧遮断 器	予防内訳	用途[高圧発電機52G] 仕様[真空・油入]	式	kA	○	○	-	-	・高圧発電機 52G を対象とする	
	2606	内訳_変圧器	予防内訳	用途[電灯・動力・スコット 等] 仕様[油入・モールド等]	式	kVA	○	○	-	-	・発電機または、発電機制御盤 と一体で変圧器(盤)が設置され ている場合に記載	
	2610	太陽光発電設備	事後		式	kW		○	-	-	太陽電池、架台、接続箱、パワコン デインバー、一体式の蓄電池、配線 など含む。津波警報装置用など、 特定設備専用のものは対象外	
	防災	2710	非常放送設備	予防	仕様[ラック・壁掛・卓上]	式	W	○	○	-	-	・動作中にローカル放送を自動的に 停止するものを指す。 ・業務放送との兼用型含む
		2711	内訳_内訳_副放送設 備	予防内訳	仕様[ラック・壁掛・卓上]	式	-		○	-	-	・リモコンの放送設備 (アンプを非常放送設備と兼用する もの)
		2750	P型火災報知設備	予防	仕様[P-1・GP-1] 仕様[ラック・壁掛]	式	回線	○	○	-	-	・防排煙制御・非常ベル・自動消火 含む。 ・ガス漏れ警報単独機器は、機械設 備
		2751	内訳_内訳_副表示器	予防内訳	仕様[ラック・壁掛]	面	回線		○	-	-	・火災報知設備の表示器
		2760	R型火災報知設備	予防	仕様[R・GR-1] 仕様[ラック・壁掛]	式	回線	○	○	-	-	・防排煙制御・非常ベル・自動消 火含む。 ・ガス漏れ警報単独機器は、機 械設備
		2751	内訳_内訳_副表示器	予防内訳	仕様[ラック・壁掛・卓上]	面	回線		○	-	-	・火災報知設備の表示器
		2770	P型2級 火災報知設備	予防	仕様[壁掛等]	面	回線		○	-	-	・保育園等に設置
		2755	感知器類	事後		式	-			-	-	感知器等センサー
		2720	一般放送	事後	用途[AV・その他] 仕様[ラック・壁掛ほか]	式	W			-	-	増幅器、スピーカ、その他機器等 により構成され、音声等による情 報伝達、環境音楽等の放送を行う 設備で消防法による非常放送設備 に当たらない設備を指す。 ・視聴覚設備、チャム・ベルライナー含 む
		2730	電話設備	予防	仕様[交換機]	式	回線	○	○	-	-	デジタルPBX I P-PBX又はVo I Pサーバーとする。 ・交換機ある場合のみ
	情報通信	2735	電話器類	事後		式	-			-	-	一般電話機、多機能電話機、I P 電話機等を指す。
		2780	電気時計	事後		式	-			-	-	施設の管理機能を有する室(事務 室や中央監視室等)にある電気時 計で、親時計や子時計で構成され た設備を指す。
		2800	TV共聴	事後	仕様[アンテナ・CATV][VHF・UHF・ CS・BS]	式	-			-	-	・基本的には、アンテナ等の劣 化状態を確認する。
		2820	ITV	事後	用途[玄関等・防犯等・駐車場 監視]	式	台			-	-	カメラ、モニタ装置、録画装置そ の他機器等により構成された装置 を指す。
		2830	インターホン	事後	用途[玄関等] 仕様[親子式・相互式・複合]	式	回線			-	-	-
		2840	呼出表示設備	事後	用途[ナースコール呼出等]	式	回線	○	○	-	-	緊急時の呼出し、利用者と施設管 理者間の意思疎通棟を行うための 装置を指す。 ・配線等が不要な簡易タイプ は、対象外
2910		避雷設備	事後	仕様[避雷突針・棟上導体]	式	-			-	-	J I S A 4201 「建築物等の 雷保護」及び関係法令に定められ た設備を指す。	
2930		自動ドア	事後	仕様[両開き・片開き・回転]	台	-		○	-	-	-	
2960		電気床暖房	事後	用途[浴室等]	式	kW		○	-	-	-	
2970		その他暖房装置	事後	パネヒーター等	式	kW			-	-	-	
昇降設備	昇降設備	5100	エレベータ	予防	仕様[乗用・人荷・荷物] [油圧式・ロープ式・マンホールス]	停止	kg		○	-	乗用・人荷・荷物用のエレベータを 示す。1台1行で記載 『停止』は停止ボタン数を示す。 ・委託:契約種別(FM・POG)+ 委託業者名	
		5110	その他乗用エレベ ータ(段差解消機、椅子 式階段昇降機等)	予防	用途[名称等/停止階数] 仕様[油圧式・ロープ式、等]	台	kg		○	-	入浴用などの簡易設置タイプの物 は、備品扱いのみ、記載不要 ・委託:契約種別(FM・POG)+ 委託業者名	
		5200	小荷物専用昇降機	予防	用途[名称等/停止階数] 仕様[ロープ式等]	台	kg		○	-	-	・委託:契約種別(FM・POG)+ 委託業者名
		5300	エスカレーター	予防	用途[名称等/設置階数]	台	m		○	-	-	・備考:容量は階段の幅(m)と する。 ・委託:契約種別(FM・POG)+ 委託業者名
特殊部位設備	舞台	6100	舞台照明	予防	対象とする設備の名称	式	-		○	-	・部分改修履歴を、必ず記載す ること。備品は対象外	
		6110	舞台音響	予防	対象とする設備の名称	式	-		○	-	・部分改修履歴を、必ず記載す ること。備品は対象外	
		6120	舞台装置	予防	対象とする設備の名称	式	-		○	-	・電動用装置が対象(幕は備品対 象外とする)部分改修履歴を必 ず記載する事	
	情報通信	6200	駐車管制	事後	対象とする設備の名称	式	-		○	-	管制盤、検知器、信号灯、警報 灯、発券機、カーゲート、カード リーダー等により構成された装置 を指す。 ・指定管理者等が管理する有償 駐車場の管制装置は除く	
		6290	情報通信その他	事後	対象とする設備の名称	式	-			-	-	・センサーの得点表示装置 備品は除く
	その他特 殊	6900	電気錠	予防	対象とする部位設備の名称	式	-		○	-	施設の管理機能を有する室(事務 室や中央監視室等)にある電気錠制 御盤を指す。 ・警備保証会社が設置した機械 警備設備は記載不要	
情報通信	2870	火災通報装置	対象外		式	-			-	-	・入居施設等設置(消防)	
	2880	緊急通報装置	対象外		式	-			-	-	・保育園設置(警察)	

注:○印は、必須項目を入力すること。空白は入力不要。選択肢が例示されている場合は、原則として選択肢から選択し入力する。英数字は半角とする。